

ふれあい




**特集：みんなの声でつくるJA
地区別座談会開催**

こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



 **JAみちのく村山**

JAみちのく村山「ふれあい」No.253 2016.4.10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市楯岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825
JAみちのく村山ホームページ http://www.mitnoku.or.jp E-mail info@mitnoku.or.jp
印刷・製本/街印刷文化堂
再生紙を使用しています。

わが家の 味じまん



尾花沢市鶴子
にしづか 恵さん

**たまらないピリ辛!
とまらないで飯!
なんばみそ**

何十年も作ってきた冬場の保存食です。ご飯に合うピリ辛の味は、年代を超えて好評。昔よりも薄味で、黒ゴマを入れることで健康にもいい、現代風の味わいになりました。味噌を混ぜこむのは長時間のがんばりどころですが、楽しく作って下さい! 煮込んでおくと、はねることがあるので注意しましょう。

材料

- 砂糖(ザラメ)..... 500g
- 日本酒..... 300cc
(カップ1.5杯程度)
- 味噌..... 1g
- ししとう..... 150g
- 辛ナンバ..... 適量
- かつおぶし..... 適量
- 黒ごま..... 適量

作り方

- 1 大きめの鍋を使い、日本酒に砂糖(ザラメ)を溶かす。
- 2 辛ナンバを刻み、ししとうと一緒に①に入れて煮立てる。
- 3 水分が残っているうちに、味噌、かつおぶし、黒ごまを入れて木ベラなどで混ぜる。
- 4 煮立ったら味見をして、辛味を辛ナンバで調整する。
- 5 水分が少し残っているうちに火を止める。
- 6 冷めたら容器に移してできあがり。

今夜の献立は何にしよう...?

そんなときは、「わが家の味じまん」
バックナンバーにアクセス!

みちのく村山 検索

click! スマートフォンの方はこちら



家の光 5月号の主な内容

＜別冊付録＞読み聞かせに最適!
心を育てる おはなし絵本

子どもたちに伝えたい食や農、ふるさとなどをテーマにした童話集。新作童話をはじめ、家の光童話賞最優秀作品、『家の光』に掲載した選りすぐりの童話などが再録されています。読み聞かせのコツや、読書の効用などをJA女性組織の活動事例などをまじえながら紹介します。



「農」にはさまざまな役割や可能性があります。そんな「農」への思いを、今月から毎月さまざまな分野で活躍されている方にインタビューして紹介します。

東北地区で唯一の産地として「山形セルリ」のブランド化をすすめるJA山形市。ハウス団地化のモデル拠点として80棟のハウスを建て、新規就農者の参入を後押ししています。ブランド化の取り組みを紹介いたします。

「特集」「だし」は日本の宝

ふれあい

もくじ

- すくすくふれあい家族 / 理事会だより 2
- この農家に聞く。..... 3
- 特集
みんなの声でつくるJA
地区別座談会開催
..... 4
- ニュース展望台..... 6
- あつまれ！ふれあい広場..... 10
- みちのくぼいす / クロスワードパズルほか
..... 12
- お知らせ掲示板..... 14
- わが家の味じまん..... 16

すくすく ふれあい家族



村山市富並
おの 大 場 剛 さ ん (38歳)
つよし 剛 さ ん (38歳)
あゆみ さ ん (41歳)
のり 仁 徳 く ん (8歳)
ひと 仁 徳 く ん (8歳)
はる 晴 響 く ん (2歳)

伸び盛り真っ最中、なわとびが大好きという仁徳くん。地域の駅伝の選手としても活躍中です。弟の晴響くんは、「人の心に響くような子に…」とご両親が願ったとおりの、笑顔が素敵な男の子。相撲をとって遊んだり、たまにはケンカをしたり、2人がいることで大場さんの家は明るくにぎやかです。年1回の観光旅行は家族みんなの楽しみ。「1年に9回は行きたい!」と、お兄さんの仁徳くんは元気に答えてくれました。

理事会だより

第13回理事会が3月23日に開催。
主な議案と内容は次のとおりです

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 第1号 平成28年度内部監査計画の設定について 第2号 平成28年度事業計画の設定について 第3号 平成28年度借入金の最高限度額の承認について 第4号 平成27年度固定資産(償却資産)の除却について 第5号 出資口数の減口承認について 第6号 平成28年度余裕金の運用方針及び運用方法について 第7号 信用事業規程の一部変更について 第8号 1組合員に対する信用の供与等の最高限度額及び組合員に対する貸付金利の最高限度について 第9号 組合員以外の者1人に対する信用の供与等の最高限度額及び組合員以外の者に対する貸付金利の最高限度について 第10号 同一人に対する信用の供与等の最高限度額について | <ul style="list-style-type: none"> ・主要勘定・安全性の指標について ・JA全国監査機構期末監査I実施(購買棚卸・現金実査)について ・平成27年度決算監事監査実施要領について ・平成28年度監事監査計画について ・内部監査実施報告(個人情報保護・貯金者データ整備)について ・内部監査実施報告(指摘事項検証)について ・運営委員会・地区別座談会の結果と出席状況について ・平成27年度コンプライアンス研修等実施結果について ・平成28年度就業時間及び各部署の営業体制について ・第7次広域営農振興計画(平成28年度修正計画)について ・平成28年度企画旅行について ・大口貸出金報告について ・(株)みちのくサービスの事業計画書について ・固定資産(土地)の処分に伴う経理処理について ・その他 |
|--|--|
- 【報告事項】
・経過報告および行事予定について

この農家に聞く。

―農家になったきっかけは？
長男として「ゆくゆくは家業を継がなきゃ」という思いがありました。最初は私の父と母が主でしたが、7年前から私も関わるようになりました。最初の4年は手伝いの立場で、本腰を入れてやり始めてから3年になります。水稲とサクランボの栽培が主で、あとは自家用の野菜を作っています。

―就農当時と今の心の変化は
最初、農業を継ぐのはできず、農機具は、ながく使えるように、こまめに点検していただきます。できるだけ、買ったままの状態を保ちたいですから使用中に音が良くなかったりすると、すぐに整備して…。農業溶接も自分でやります。農業

―心に残る出来事は？
就農してすぐ、70本ほどパブリカを作ったことがありました。フルーツパブリカという品種で、他の産地に触発されてやってみたんなんです。作ってみれば受けるんじゃないかと考えていました。それで実際に売ったんですが、市場では、私一人が出してもうまくいきませんでした。ひとつの作物について、できれば5〜6軒の農家が毎日出荷するのが望ましいんですね。この失敗を通して市場の仕組みを学びました。もっとも、パブリカの栽培は、早朝の水やりの作業などがサクランボの忙しい時期と重なるところがあって大変でした。決して作りにくい作物ではないんですけど、仮にうまく販売できたとしても、続けるのは難しかったです。

―今後の目標を教えてください
目標は、規模の拡大です。また、今年はジャガイモ作り始めました。種芋をJAで購入した時は、「富塚さんほどたくさん買う人は初めてだ」と言われました(笑)それでも面積に対してはまだ足りないくらいです。今後は、認定農業者としての活動にも力を入れていきます。



PROFILE

村山市榎岡馬場
とみづか かずよし
富塚 和良 さん (58歳)
■水稲1.7畝、果樹20畝を栽培



▲尾花沢地区(2月29日)

みんなの声でつくるJA 地区別座談会開催

平成27年度も、恒例の地区別座談会が管内3地区で開かれました。組合員の意見や要望を、JAの事業運営に反映させるために毎年開催されています。各会場あわせて150人が出席し、活発な意見交換が行われました。今回はその内容の一部をご紹介します。



▲村山地区(2月26日)

Q 販売品目の年度計画対比の中で、計画よりも実販売額が大きく違っているものが見受けられるのはなぜか。また、青果物の実販売額が計画を下回った場合の対応は。

A 米は2カ年にわたり年度をまたいで販売するため、在庫率55%として計画を作成している。このため販売状況により計画と相違する場合がある。青果物については、過去5カ年の最低・最高を省いた平均単価をもとに計画を作成しており、販売額がそれを下回った場合は、各事業と連携しながら目標達成に向けて事業展開をはかっている。

Q 今後、すいかに代わる野菜は検討しているのか。

A 皆さんのご意見を交えながら、検討していく。

Q 現在取り扱われている飼料用米について、助成金を加算すると主食米を上回る手取り金額になる。今後、飼料用米はどのように扱っていくのか。

A 今後は、産地交付金等の内容も加味しながら検討していきたい。農家はWSC米を作ったほうが有利になるのではないかと。WSC米の取り扱いについては、設備や、実需者との契約が必要になる。今後の課題として、畜産農家と検討していく。

Q 米の価格が下がる中で、もっとカントリーエレベーターが利用しやすいような方法を考えてほしい。

A 施設の老朽化が進み、修繕費もかさんでいる。今後も、現在のカントリーを活用して有利販売にこめながら利用者の増加をはかりたい。生産組織とも検討していく。

Q カントリーのモミガラは、誰でも利用できるのか。

A 利用者が、搬入いただいた持ち分だけ利用できる仕組みになっている。

Q あきたこまちの特裁米を検討している。

A あきたこまちは特裁米でも価格に厳しいのが実情。実需

Q 貯貸率が低くなっている。農家以外への貸出も積極的に進めていく。

A 大口の貸出が少なく、償還も増えており、貯貸率は低下傾向にある。融資・渉外体制を構築した上で、職員一丸となって取り組んでいきたい。

Q マイナス金利の問題をよく耳にするが、JAとして、住宅ローンや貯金の金利はどのように展開するつもりか。

A 現在、県内の金融機関では、住宅ローンの金利は若干引き下がっている。しかしあくまでも店頭金利表示であって、JAで販売している商品の金利と同じである。今後、JAの店頭金利表示が下れば、順次引き下がっていくことになる。貯金金利も同様だが、キャンペーン等で販売している商品については、今年度は現行の金利で対応するつもりで利用をお願いしたい。

Q 営農事務所の廃止集約について、その時期など、具合案はどのようなものか。

A 具体的な計画は明示していない。現在、総合JAとして、縦割りではない「つながる事業」を実現するための部門の設置を検討している。それを踏まえて、営農と暮らしのつながりを考慮しながら集約を進めていきたい。三カ年計画の3年間で、今後どうあるべきかについて地域組合員と協議して、検

Q 新たな計画の中で明示していく。その部門は営農センターに設置するの。

A まだ決定できる段階ではない。営農センターに設置することも含めて検討中。営農以外の各部門がお互いにつながっていくような事業展開をめざしている。

Q 今後のすいか販売について、季節雇用などの人材不足が心配される。どのように考えているか。

A 人材確保はJA全体の課題となっている。現在、全農・行政とともに仕組みづくりを検討している。

Q JAグリーン店舗の商品の在庫管理や商品選定に力を入れるつもり。

A 十分な在庫で対応しているが、特殊なもの場合は受注発注になることもある。事前に連絡をいただいで対応させてもらいたい。

Q ふるさと納税の対応はどうなっているのか。

A 行政と協力し、昨年、尾花沢ではスイカ・牛肉・米で対応した中には1万ケースを超える実績になったものもある。今後も、違う形の商品提案しながら力を入れていきたい。

Q 農協改革によって、全農や農協などはどうなるのか。

A 全農については特に変更はない。ただ、いずれ全中は社団法人化しなければならない。また、問題に

Q 2つのすいか選果施設の更新は進んでいるのか。

A 東部すいか選果施設は3月16日の完成・引き渡しを受け、28年度から新たな設備でスタートする。西部すいか選果施設の更新は、新たな補正予算である「産地パワーアップ事業」で取り組みたいと考えており、現在、県と国に対して要望している。

Q 現在、村山市を貫通する高速道路の建設が進んでいる。これにあわせた事業の計画はあるのか。

A 産直施設などを建設できないか検討している。当JAの農産物を全国に広くアピールできるような施設にしたい。しかし、現段階では青写真ができていない。その時期になったら皆さんからも意見をいただきたい。

Q 出資金の総額はいくらか。

A 27年3月末で出資金額は総額で約24億7千万円。組合員数は正組合員が9千500名、准組合員が3千名で、正組合員の平均出資額は24万7千円となっている。なお、平成20年度より0.7%の出資配当を行っているので、平成28年度も同様の配当が行えるよう頑張っていく。

要望・その他

- 組合員以外への対応を大事にしていただきたい。
- 地区回覧板について、古くなったので新しく替えてほしい。
- 職員の意欲を向上させるために、待遇の向上や見直しをしてほしい。
- 高齢化が問題になっているので、福祉事業も検討してほしい。



▲大石田地区(2月29日)





▶新品の設備を検査中。集荷作業の流れにそって確認していきます

**夏に向けて
完成検査**

3月16日、尾花沢市の東部すいか選果施設で、再編整備に伴う工事の完成検査が行われました。折原敬一専務と全農職員などが、施工会社とともに施設内を隅々まで点検。集荷作業時の安全性や作業効率について確認検査を行いました。同施設は、今夏から新たな設備で稼働予定です。



▲地域の仲間同士で、酌み交わしました



▲よ〜く狙って…。会場では、輪も笑顔も飛び交いました

いつまでも達者で！「友の会のつどい」盛況

大石田支店の年金受給者友の会は3月9日と11日、大石田営農センターで「年金受給者友の会のつどい」を開催しました。2日間あわせて、同支店管内の年金受給者約200人が参加。米寿と喜寿を迎える会員26人に賀詞の伝達も行われ、参加者たちは会食とカラオケで親睦を深めました。

これからも元気で！輪投げ大会白熱

大倉地区年金友の会は3月17日、大倉地域市民センターで総会を開催。54人が参加しました。続く輪投げ大会では、みんなで複数のグループに分かれてプレー。点数を競いながら親睦を深めました。成績は次の通り。▽優勝＝板垣トキさん（行川）▽2位＝平山一太郎さん（行川）▽3位＝板垣静子さん（行川）



▲講師による実演。参加者のまなざしは真剣

桃の立ち枯れ対策を学ぶ

3月7日、東根市で「もも立ち枯れ対策プロジェクト会議」が開かれ、当JAからも村山営農センターもも生産部のメンバー15人が参加しました。県内では桃の遅場産地づくりが進められており、立ち枯れ症状への対策が課題になっています。会場の園地では、講師が実演を交えて説明。参加者は、高品質の桃をつくるための剪定技術を学びました。



▲来店者のトラックに「炭の粉」を積み込み

春作業スタートを応援

JAグリーン全店舗で、3月17～19日の3日間、大売り出しが行われました。17日には人気のみちのく村山産黒毛和牛牛肉を、また18日にはしょう油を、そして19日には園地融雪対策に炭の粉12kgを、それぞれ日替わりで数量限定販売。農業応援企画として、営農資材などの割引コーナーも設けられました。



▲鷹巣地区（2月28日）



▲田沢地区（3月6日）



▲新山寺地区（3月6日）

三地区で誕生！農用地利用改善組合

大石田町で農用地利用改善組合が相次いで設立。2月28日には鷹巣地区で、3月6日には田沢地区・新山寺地区で、それぞれ設立総会が行われました。農業振興を目的に設立されたもので、主要作物の作付の集団化などを推進し、農用地の効率的な活用をめざします。同町では、2007年から各地区でこうした組合の設立が進められています。本格的な活動は今秋からの予定です。



▲ハウス内で生育状況を確認する、研究会メンバー



▲園芸試験場の開発研究専門員から、最新技術の紹介も

ハウスを巡回、収穫にそなえる

村山さくらんぼ加温ハウス研究会は3月17日、園地巡回を実施。生産者とJA職員など、あわせて約30人が参加しました。3班に分かれて加温ハウスさくらんぼの生育を確認した後、栽培講習会と出荷打ち合わせ会も行われました。その後、3月25日に初出荷となりました。

今年も高品質のスイカ作りを

北村山農業改良普及事業推進協議会は3月6日、尾花沢市で「日本一の夏すいか研究大会2016」を開催。スイカ生産者など約240人が集まりました。環境の変化に強い高品質のスイカの生産につなげようと、毎年開かれています。今年も、害虫防除に関する講演が行われたほか、新資材のパネル展示紹介も行われるなど、盛りだくさんの内容になりました。



▲藤井教授による講演

今後の米づくり

尾花沢営農センターで3月20日、尾花沢市主催で「尾花沢市米づくり農業フォーラム」が開催されました。米農家などあわせて約100人が出席。山形大学農学部教授の藤井弘志教授による「尾花沢農業の未来図〜今後の稲作戦略〜」と題した講演が行われ、尾花沢市による平成28年度の農林施策の説明も行われました。





▲研修会で意見を交わしました



▲会場には、部員の創作物の展示も。材料や作り方について情報交換していました▲



▲月田講師による講演

わっている。JA大会のローガンである創造的自己改革の実現のためにも、多くの組織でさらなる女性の進出が必要。ますます女性部の活動と活躍に期待したい」と述べました。

講演会と研修会も開催

やまがた健康推進機構の管理栄養士の月田陽子氏による「いつまでも動ける体づくり」と題した講演に続き、複数のグループに分かれてディスカッションを行う研修会も実施。女性部活動への要望や、部員を増やすための方法を話し合いました。最後は、JA女性組織5原則の唱和と、JA女性の歌「明日輝くために」の斉唱で締め括られました。



女性の元気はJAの元気!!
女性部 第21回通常総代会

▲あいさつする高橋和子女性部長



▲功労者を代表し、折原靖子さん（玉野地区）が謝辞

総代会に先立ち、6年以上女性部委員を歴任した5名に対し、功労者表彰が行われました。高橋和子部長は「農業情勢はTPPなどの影響が不安だが、安全安心な作物づくりをめざし、今後も勉強会や研修会を行っていき」とあいさつ。来賓として出席した高谷尚市組合長は「女性部の活発さは、JA事業の活発さのバロメータだ。農業やJAを取り巻く環境は大きく変

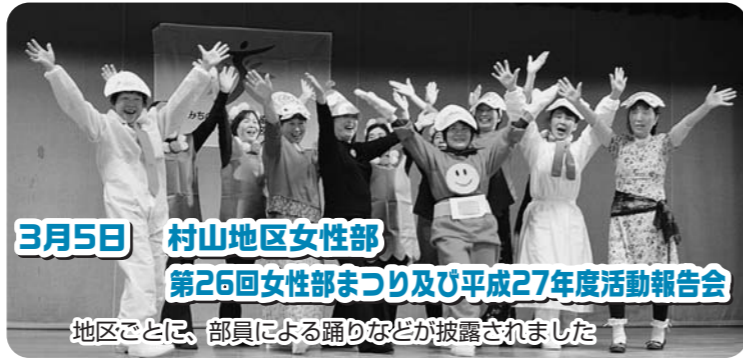
**不安をふぎとばす
ますますの活躍を**

JAみちのく村山女性部は3月18日、第21回通常総代会を本店3階ホールで開催しました。女性部員やJA役員など、あわせて約80人が出席。今年度の事業報告と、平成28年度の事業計画など3議案を満場一致で承認しました。



3月13日
尾花沢地区女性部活動報告会

たくさんの展示物の中で、写真つきの料理レシピが注目されました



3月5日
村山地区女性部
第26回女性部まつり及び平成27年度活動報告会

地区ごとに、部員による踊りなどが披露されました



3月12日
大石田地区女性部総会

つるし雛など、部員による創作物が展示。「いきいき百歳体操」も学びました。



▲表彰を受けた5名



▲真剣なまなざしで資料を読み込み▲

平成28年度は、JA女性協新3カ年計画の実践初年度でもあります



▶ 壇上の本間さん。特に、味噌作りの意外な手軽さには「びっくりポン」だったそうです

フレイッシュミズ部の本間さんがスピーチ
3月24日、山形県JA女性組織協議会第60回通常総会が開催。続く幹部研修会では「咲き誇れ! JA女性組織活動」わたしの一步、発表会が行われました。当JAからは本間照美さん（鶴子地区）が登場し、「フレイッシュに入会して」と題して味噌作りや料理講習への参加経験を発表。「自分たちがやりたいことをやるフレイッシュ組織の魅力を話してくれました。」



▶ 4つの袋にボトルキャップがぎっしり。関智美部長から、4人の生徒会役員に手渡されました。

環境保全活動に女性部も貢献
大石田地区女性部は3月23日、大石田中学校を訪問。リサイクル活動として女性部員が独自に集めたペットボトルのキャップを進呈しました。同中学校では生徒会をあげて環境保全や地域貢献活動に力を入れていきます。ボトルキャップの回収運動は、NPO法人を通して、開発途上国の子供たちへのポリオワクチンの提供につながっています。



あらえのめんごっこ



大石田町横山

さいとう しおん
齊藤 獅 穩 くん(右) (2歳)

くおん
琥 穩 くん(左) (1歳)

齊藤勝広さん・里美さんの長男と次男。獅穩くんは、好き嫌いなくなんでも食べる、たくましいお兄さん。弟の琥穩くんは、おせんべいなど、歯ごたえのあるお菓子が好きみたい。最近、自力で歩くのを練習中です。獅穩くんは、ちっちゃな弟とどう遊んでいいかわからない様子。頭をなでる加減をまちがえて泣かせちゃったり、抱っこしようとしてつぶしちゃったり…。ハプニングはあるけれど、アンパンマンのおもちゃの家にいけばご機嫌に。2人一緒に、ハイチーズ！

◆ご家族からお子さんへ

「抱っこが大好きな2人。これからも元気で丈夫に育って、友だちをいっぱい作ってね♡」

私、出たこと
あるんです!!

1

大石田町次子

かいとう たかよし
海藤 高好 さん
(67)



No.14
1996(平成8)年5月号
「ここががんばってます！」
コーナーに登場！

20年前の『ふれあい』で、山菜の栽培について話してくれた海藤さん。今日もハウスでウレイの様子を確認中です。「冬の山菜づくりは、よく20年も続いたな～と思います。今はウレイがほとんどですが、産直『つなぎ』にもウドを出しています」。雪の多い次子で、冬場の仕事として始めた山菜づくり。他の作物とは違う面白味があるそうです。「ふるさと納税も面白そうだし、機会があれば首を突っ込んでみたいですね。これからも仲間と一緒に、楽しみながら農業をしていきます！」

あつまれ! ふれあ い広場

私、出たこと
あるんです!!

2

村山市名取

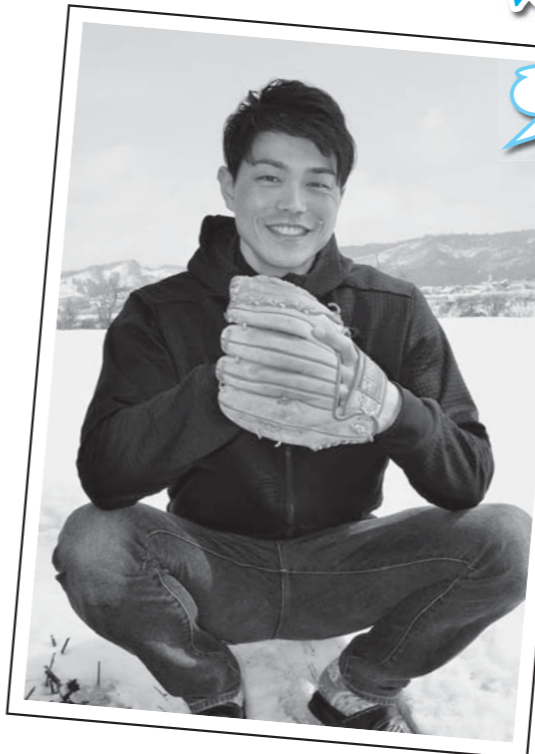
はらだ だいすけ
原田 大介 さん
(35)



No.120
2005(平成17)年3月号
「かがやき! Boy」
コーナーに登場!

「地域農業のために頑張りたい」と11年前の『ふれあい』で意気込みを見せた原田さん。現在は、家庭を持つ「農業一筋」のお父さんです。「あれから田んぼの面積は増えましたね。稲作はこまごましていないから、楽といえば楽です」と話します。とはいえ、米の価格や気候の変化はやっぱり不安の種。今年は夏の雨も心配です。「今後は気候に合わせて新しい作物づくりも検討しています。農業はやり甲斐がありますし、もっと儲かるようにしないとね」と展望を語ってくれました。

あれこれ ～遊・楽 Time～



私、野球を楽しんでいます!

中学校で野球を始めた黒沼さん。20代でチームを結成してから15年が経ちました。「今も20人ほどのメンバーでやっています。年齢層は20～30代。来る者は拒まずで、野球好きの仲間を増やしています」と話す黒沼さんの基本ポジションはサード。晴れ舞台は年に2回の公式試合です。練習試合でJ Aみちのく村山の職員チームと対戦することも!! 時に仲間同士で飲み交わし、少年の心で野球を楽しんでいます。「勝ち負けや上達よりも、集まって野球をすること自体が楽しみ。さらに十年は続けたいです。野球が得意な方、興味がある方、メンバー募集中ですよ!」

大石田町田沢

くろ ぬま よし のり
黒 沼 義 典 さん(35歳)

※「私、出たことあるんです!!」は、J Aみちのく村山合併20周年記念コーナーです。



「私の疲れ解消法！」

テーマ大賞

朝、目が覚めたら両手両足を上げてブラブラ振ってから起床。母の遺影に語りかけて、答えをもらった感じになって…。ワゴンと遊んだり、読書をしたり、思ったことを日記に書いて。少しでもストレスを「預金」しないように生きていこうと思います。(村山市61歳)

☆「ストレス預金」は、利息がついてもつれしくないのでつね…のね…。

疲れ解消法は、近所のお風呂で、4〜5人ぐらいの仲間とゆっくり一日過ごすことかなあ？(尾花沢市80歳)

朝一番にあったまり温泉に行きます。心身共にリラックスし、次の日の活力になります。最高の贅沢です。(大石田町72歳)

私の疲れ解消法ですか？ほとんど感じません。好きなことばっかりしているからかしら…？(笑)(大石田町72歳)

グラウンドゴルフを始め3年!!雪も消えて、時間があれば毎日でも楽しんでます。ストレッチと運動不足解消にバッチリです。(村山市67歳主婦)

疲れを取るのには、横になって寝ることかな。歌も、映画も、読書も好きですが、それでも疲れすぎている時は静かに休んでいるのが一番です！(村山市67歳主婦)

疲れた時は、酸っぱいものが食べたくなります。色々な物を酢をかけた梅干しを食べたり…。最近毎朝「全力で」ラジオ体操をすることで、体をスッキリさせています。(尾花沢市30歳会社員)

暖かくなったなと思うと急に寒くなったり、体が追い付

毎日、風呂に入ります。両腕を前に力いっぱい伸ばし、両手を広げて10秒。次に、両腕を後ろに力いっぱい押し込みます。これも10秒。5回ほど繰り返すと体が軽くなります。晩酌も、週に3回くらい軽く飲みます。(大石田町77歳)

☆肩甲骨のストレッチで肩こりか？肩こりに効果があります。(村山市35歳自営業)

疲れ解消法は、お風呂に入って疲労を取る事です。母も同じです。(村山市53歳主婦)

目の疲れには、とてもほっこりするホットアイマスク。身体の疲れには、つぼをセルフマッサージしています。(村山市53歳主婦)

風呂からあがって、すこしの養命酒を飲んで休みます。朝までグッスリです。(村山市68歳農業)

午前中は働いて、昼食後にコーヒーを飲み、古賀政男先生のCDを聴きます。1時間くらい聴いていると、うとうと眠くなります。これが私にとって一番の疲れ解消法です。(村山市74歳主婦)

暮点やあったまりランドなど、日帰り温泉に家族で行って、帰りに回転寿司などに寄ります。たまにはホットプレートで焼肉や焼きそばを食べることも。これが私の疲れ解消法です。(村山市48歳会社員)

若い時は、体力作りも兼ねてジョギングをしていました。が、大病を患い、今回復に向けてがんばっています。軽い農作業をこなし、風呂にゆったり入るのが最高の楽しみ。JAの健康サロンにも参加し、多くの方々から笑顔と元気をもらっています。(村山市73歳農業)

早寝早起きを励行し、暴飲暴食を慎み、5人家族で楽しく夕食。友達からの、お茶の誘いも最高です。別に話題はなくても、会えるだけで気持ちや和みます。(村山市82歳農業)

お風呂に、毎日色々な入浴剤を入れて楽しんでいます。(尾花沢市61歳主婦)

ゆっくり風呂に入り、ストレッチしてから、眠ります。(村山市52歳自営業)

くまで大変です。春よ来い！早く来い！の心境です。先日女性部の総会後にやった「いきいき百歳体操」、今後も健康と運動不足の解消のために続けたいと思います。(大石田町66歳主婦)

農政の厳しい現状などが解説された記事があってもいいのでは…。他県での先進事例や、若い人の生きざまも見つめたいです。(村山市77歳農業)

☆今後、広報誌作成の参考にさせていただきます。(村山市73歳農業)

昨年、思いがけず大病しました。退職後の趣味に、果樹栽培をやっていたかと思いません。運良く助かった命、無理せず楽しく暮らすことにします。(村山市73歳農業)

「くわんくわん」とはどういうものですか？写真が載ると分かるのですが。(尾花沢市56歳)

☆前回のパズルの解答「サクラソウ」はこれです。小さい写真ですが…



JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!

どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!

◎答えは次号!

◆たぐさんのお便りをありがとうございました。ご返信しました。

◆次回のテーマは…「子供のこが好き!」です。5月5日は「こどもの日」。皆さんにとって、子供はどんなところが魅力的ですか?こが可愛い、こが面白い…。心温まるエピソードも浴せて、どしどしハガキをお寄せ下さい。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります! みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名 クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
- ・応募は1人につき1回有効です。
 - ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
 - ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
 - ・発表は『ふれあい』5月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆応募先
- ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
 - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX…0237-55-5825
- ◆応募締め切り 4月23日(土) ※当日消印有効

【ハガキ記入例】

52 995-0011 村山市橋岡北町 一丁目1番1号 JAみちのく村山 広報係 行

- ①パズルの答え
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご意見・ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥職業
⑦電話番号
- ペンネームOKです!希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

3月号の答え 「サクラソウ」



パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・加藤 信子さん(村山市土生田)
- ・片桐アサ子さん(村山市大久保甲)
- ・阿部 喜内さん(尾花沢市丹生)
- ・佐々木昭治さん(大石田町鷹巣)
- ・村岡 勝男さん(東根市本丸南)

↓ タテのカギ

- 1 アサガオの芽が出て——が開いた
- 2 ——漬けは福岡県、熊本県の名産品
- 3 牛や豚、羊、ヤギなど
- 4 液体が気体になること
- 5 名画『叫び』を描いた画家
- 6 枝に似た形の虫
- 7 五七五七七などの形式で作られます
- 8 ——を尽くして天命を待つ
- 9 力士が土俵にまくもの
- 10 腕や手首に機器を付けて測ります
- 11 鳥を使う伝統的な漁法
- 12 生き腐れるといわれるほど傷みやすい魚
- 13 花が開く一歩手前の状態
- 14 千葉県にある——国際空港

→ ヨコのカギ

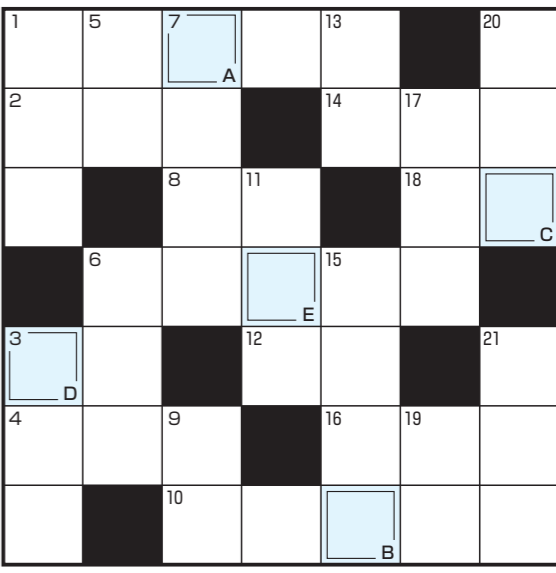
- 1 こいのぼりと一緒に泳ぎます
- 2 ——漬けは福岡県、熊本県の名産品
- 3 アルミ、スチールに分けてリサイクル
- 4 魚のすり身を棒に巻き付けて焼きます
- 5 デリカシーがありません
- 6 白や紫の花が房になって下がります
- 7 アヤメに似た花が咲きます
- 8 名を捨てて——を取る
- 9 懸賞の——はがきを書いた
- 10 潮干狩りで採れる貝の代表格
- 11 くしやブラシでとかすもの

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



ニホンザル有害鳥獣捕獲実施に関わる周知について

村山市では今年度も、ニホンザルの適正な頭数を管理し農作物被害を防止することを目的として村山市ニホンザル管理事業実施計画が策定されました。そのなかで個体数調整ということで年1回の捕獲申請で年間を通して右記の通りニホンザルの捕獲を実施します。つきましては、安全対策のため万全を期していますが、事故防止のためご注意ください。尚、近隣園地、近隣住民の方のご配慮よろしく申し上げます。

- ◆実施期間／平成28年4月上旬～翌年3月下旬まで
- ◆対象区域／楯岡地区・大倉地区・袖崎地区・東根市荷渡床の入り
- ◆駆除方法／法定銃器（空気銃・散弾銃等）
- ◆駆除員／村山市猟友会
駆除員は「有害鳥獣従事者」と書かれた腕章、オレンジ色のベストまたは目立つ格好をしています。
- ◎お問い合わせ／村山市有害鳥獣対策協議会 みのく村山農業協同組合(村山営農センター)

大石田農産物直売所「産直つなぎ」よりお知らせ

ご愛顧いただいている大石田農産物直売所「産直つなぎ」が、4月17日(日)より春の営業スタートです！

【4月17日(日)からの営業時間】
9:30~17:30
※毎週水曜日は定休日です。



大石田町の「ふるさと納税」の返礼品の発送も行うなど、活躍中の「産直つなぎ」。農家が手塩にかけて育てた旬の農産物を、ぜひご賞味下さい！

大石田町役場から西へ車で1分！



※写真は昨年春のオープン時のものです

生産者一同、お待ちしております

JAグリーンからのお知らせ

特別セールを実施！春の農作業を応援します
期間：4月29日(金)～5月1日(日) 3日間

JAグリーンは農家の皆さんの心強い味方！上記の期間、JAグリーン全店舗で売り出しを行います。皆様のご来店をお待ちしています。

なお、4月1日(金)以降の営業時間は8:00～18:30です。あらかじめご確認ください。
※無休で営業します。
※グリーンたておかは17:30までの営業です。

先月号の『ふれあい』で、4月1日(金)以降の営業時間を8:30～18:00と誤って記載しましたが、8:00～18:30が正しい営業時間になります。関係者並びに読者の皆様へ深くお詫びいたします。

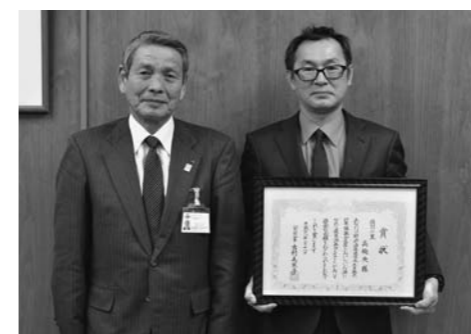
入賞のお知らせぞくぞく

吉村知事を中心に、受賞者全員で撮影(後列右から2人目が伊藤部会長・3月14日)

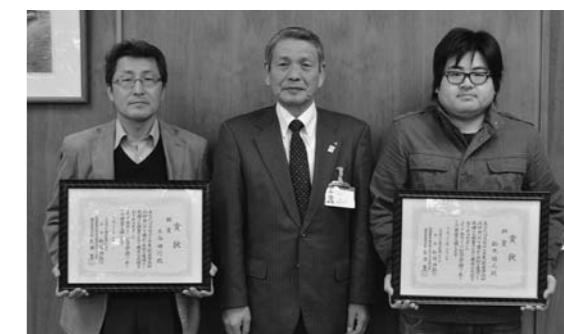


3月14日、山形市で「オールやまがた米づくり日本一運動食味コンクール」の表彰式が行われました。優良賞「はえぬきの部」で、当JA管内の大石田米生産部会が入賞。伊藤強部会長(大石田町)が吉村美栄子知事から表彰状を受け取りました。

また、先月号の『ふれあい』でご報告した、優良酒米コンテスト「出羽の里の部」で県知事賞を受賞した高橋央部会長や、2015年度県「啓翁桜」品評会で入賞した土谷博行さんと鈴木瑞人さんも、それぞれ3月に高谷組合長へ受賞を報告しました。



優良酒米コンテスト「出羽の里の部」で県知事賞を受賞。酒米生産部会の高橋央部会長(右) (3月15日)



啓翁桜品評会で入賞。銀賞の土谷さん(左)と銅賞の鈴木さん(右) (3月14日)

【事故等の場合には】

JA共済事故受付センターまでご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-258-931 24時間 365日 受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】

JA共済サポートセンターまでご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日 受付

各種防除機

早期予約受付中

共立背負動力散布機 背負動力噴霧機



最寄りの農機センターまでお問い合わせください。

株式会社 みのくサービス
村山農機センター TEL 55-6130
尾花沢農機センター TEL 22-0088
大石田事業所 TEL 35-3793

旅行センターよりお知らせ

平成28年度も、皆さんへ魅力的な旅行プランを企画・提案してまいります。詳しくは『ふれあい』誌面にてお知らせしていきますので、お見逃しなく！

- ☆ につぼん丸 能登クルーズ(7月12日発)
- ☆ わくわく夢らんどUSJ(8月上旬)
- ☆ 国内企画旅行(12月上旬)
- ☆ 海外企画旅行(11月下旬)
- ☆ 福田こうへい芸能ショー(12月1日)
- ☆ につぼん演歌の夢祭り(2月18日)
- ☆ わくわく夢らんど(3月下旬)

※予定は変更する場合があります。

詳しくは
旅行センター ☎55-6314 まで
気軽にお問い合わせ下さい

JA年金お受取りキャンペーン
平成28年4/1(金)～平成29年3/31(金)

おク 安心 便利

年金書類袋プレゼント
山形代表ジュース8品セット 賞品プレゼント
オリジナルサービス券プレゼント

詳しくはJA窓口へ JAみのく村山
楯岡支店 TEL 0237-55-2405 尾花沢支店 TEL 0237-22-0033
葉山支店 TEL 0237-56-3777 大石田支店 TEL 0237-35-3132
本店信用部 TEL 0237-55-0910

JAグループ山形 合同職場説明会
開催日時 平成28年 4/26(火)
(13:00開会(12:00開場)/16:00閉会)
会場 山形デルサ 3F アプロス
〒990-0828 山形県山形市東町1-2-3
☎023-646-6677

参加団体 JA山形市・JAさがえ西村山・JAみのく村山
JA新庄市・JA金山・JA鶴岡・JAあまめ
JA山形中央会・山形県農業信用基金協会

お問い合わせ先 JA山形中央会 教育部
〒990-2375 山形県東吉岡123番地
TEL 023-643-1238 FAX 023-643-6621
E-mail: kyouiku@nokyo.jp